

令和4年度 小平第二みどり作業所 事業計画書

1 はじめに

令和2年度に引き続き、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の拡大により、音楽教室や作業終了後の余暇支援の中止など、様々な活動の制限があった。令和4年度も、終息の見通しはたっておらず、感染症対策を徹底しながらの活動となる。重点課題については、今年度も利用者支援におけるPDCAサイクルの充実、就労支援事業の強化に引き続き取り組んでいく。その為には、まずは職員のチームワークの強化等により、職員の定着率の向上を図りたい。

2 事業概要

- 1) 施設名 小平第二みどり作業所
- 2) 事業種別 就労継続支援B型
- 3) 所在地 東京都小平市天神町3-7-16
- 4) 経営主体 社会福祉法人 未来
- 5) 利用定員 40名
- 6) 利用現員 46名（令和4年4月1日現在）
- 7) 法人認可年月日 平成14年12月11日
- 8) 事業開始年月日 平成20年4月1日
- 9) 職員 12名（令和4年4月1日現在）

管理者	1名	常勤1
サービス管理責任者	1名	常勤1
職業指導員	3名	（常勤換算3.0）
生活支援員	6名	（常勤換算5.5）
目標工賃達成指導員	1名	常勤1

- 3 基本理念 一人ひとりの自己実現
互いの尊厳の尊重と信頼関係の構築
安心と希望の持てる生活

4 基本方針

- 1) 就労支援
 - ① 利用者の個々の特性にあった就労支援事業の活性化
 - ② 生き生きと働ける職場
 - ③ 職業指導の充実
 - ④ 賃金の保障
 - ⑤ 就労移行支援の実施
- 2) 生活支援
 - ① 日中活動の支援
 - ② 豊かな生活の支援
 - ③ 利用者一人ひとりの主体的な生活の支援
 - ④ 個別支援計画に基づいた計画的な支援
 - ⑤ 利用者への相談支援
 - ⑥ 安心できる将来への支援

5 実施事業（活動内容）

- 1) 就労支援事業
 - ① クッキー製造・販売
 - ② パン製造・販売

- ③ 公園清掃
- ④ マンション清掃
- ⑤ 受注作業（ボーロ袋詰め作業等）

2) 生活支援事業

※ コロナウイルス感染症が落ち着いたら、以下のことを行う。

- ① 音楽教室（月2回実施）
- ② 生活支援プログラム（プール、ウォーキング）
- ③ 夕方生活支援事業（利用者の余暇支援事業）

3) 行事

4月	利用者永年勤続表彰式
5月	運動会
6月	レクリエーション
7月	レクリエーション
8月	川遊び
9月	レクリエーション
10月	一泊旅行
11月	レクリエーション
12月	忘年会
1月	レクリエーション
2月	レクリエーション
3月	レクリエーション

6 日 課

開所・送迎・清掃	8:30～ 9:00
朝 礼	9:15～ 9:30
作 業	9:30～10:30
休 憩	10:30～10:45
作 業	10:45～11:45
片付け	11:45～12:00
昼休み	12:00～13:00
昼 礼	13:00～13:15
作 業	13:15～14:15
休 憩	14:15～14:30
作 業	14:30～15:30
終 礼	15:30～15:50
送 迎	15:50～16:30
清掃・記録等	16:30～17:00
職員打ち合わせ	17:00～17:30

7 重点課題・目標

1) 活動

(1) PDCAサイクルの実施による利用者支援の充実

- ① 長期目標、短期目標、支援上の重点との関連付けを整理し個別支援計画を作成する。また、計画に基づいた支援の実施、評価、見直しを実施する。
- ② 個別支援計画に基づいた作業の実施及び作業技術の向上。
- ③ 相談及び生活支援の充実。

(2) 就労支援事業の充実

①クッキー事業

- ・職員の技術向上（担当者数3名）

3名の担当職員を配置し、製造技術の向上に取り組む。月に2回、担当者の製造練習と各担当者の評価を行い、個々の目標設定を行う。

- ・利用者への作業指導の充実

個々の利用者の指導方法や到達目標等を個別支援計画に盛り込み、統一した方針で指導にあたる。また、会議や記録等により状況を共有するとともに評価を行う。

- ・毎月、製造計画の達成度を評価し、必要に応じて計画変更を行う。

製造計画の達成度等の現状を把握し、作業の振り返りや目標の再設定などを行うことで計画的に作業を行う。

目標製造個数

令和3年度の目標製造個数 年間30,000個

(令和3年度2月末28,613個、令和3年度見込30,800個)

令和4年度の目標製造個数 年間24,000個

※昨年度末にベテラン職員の退職があり、製造能力が低下すると見込み、令和3年度の製造個数の実績数（見込）より目標個数を減少させた。

目標売上

令和3年度の目標売上 年間5,200,000円

(令和3年度2月末4,899,111円、令和3年度見込5,270,000円)

令和4年度の目標売上 年間4,200,000円

②パン事業

- ・職員の技術向上（担当者数3名）

- ・新商品の開発

- ・販路拡大（定期注文先および販売先の獲得）

- ・毎月、製造計画の達成度の評価を行う

目標製造個数

令和3年度の目標製造個数 年間30,000個

(令和3年度2月末21,354個、令和3年度見込24,000個)

令和4年度の目標製造個数 年間24,000個

※新型コロナウイルス感染症の影響により、販売機会が増えないことを想定し、令和3年度の製造個数の実績数（見込）と同数を目標とする。

目標売上

令和3年度の目標売上 年間3,750,000円

(令和3年度2月末2,747,112円、令和3年度見込3,070,000円)

令和4年度の目標売上 年間3,000,000円

③その他の作業を含めた収入目標

	令和4年度目標（円）	令和3年度実績（見込）	差額
クッキー製造事業	420万	520万	△100万
パン製造事業収入	300万	300万	0
清掃作業収入	160万	160万	0
受注作業収入	13万	13万	0
その他作業等	1万	5万	△4万
合計	894万	998万	△104万

※令和4年度の目標月額平均工賃 1万円

2) 人材育成

(1) 職員の定着率の向上

- ・職員一人ひとりの役割を明確にし、業務の目的や効果を伝えていくにより、職員個々の仕事に対する意欲を向上させる。
- ・職員間のコミュニケーションを密にし、チームワークの強化を図る。

(2) PDCAサイクルの実施による利用者支援スキルの向上

- ・利用者の状況や希望に合った個別支援計画を作成し、支援計画に沿った支援を行う。また、支援経過の記録や会議等で共有するとともに、それに基づいた評価、見直しを行う。

3) 経営管理

(1) 訓練等給付費の安定確保

1日平均利用者39人（48人在籍利用率80%）を目標とし、利用者の安定通所を図る。
（令和3年度2月末実績：1日平均利用者37.0人、46人在籍—令和4年2月末現在。）
令和4年度 目標 利用者2名受入れ

(2) 月次試算による経営状態の把握

毎月の月次試算の分析を丁寧に行い、予算執行を計画的に行う。

(3) コスト削減

節電節水節約に務めコストの削減を行う。

8 環境の整備

施設内外の美化と利用者周辺の整理整頓につとめ、危険の防止に努める。

9 健康管理

- 1) 新型コロナウイルス感染症等の感染症対策を徹底する。
- 2) 定期的に健康診断・身体測定を行い、健康状態の把握に努めるとともに、利用者の家族・保健師等との連携を密にし、健康管理・疾病の予防に努める。

10 防災計画

管理者の指揮のもとに、非常災害訓練を年2回実施する。

総指揮 管理者

連絡担当 職業指導員および生活支援員

救助担当 職業指導員および生活支援員

11 資金計画

通常の運営経費は、運営費でまかなう。